

内科 大楽先生

今回は、ピロリ菌感染の検査についてお話します。

ピロリ菌検査には内視鏡検査を伴わない方法と内視鏡検査を伴う方法があります。

・内視鏡検査を伴わない方法

① 尿素呼気試験

診断薬を服用し、服用前後の呼気(吐き出した息)を採取して調べる

② 抗体測定法

血液中や尿中などに存在する抗体の有無を調べる

③ 便や抗原測定法

糞便中のピロリ菌の抗原の有無を調べる。

・内視鏡検査を伴う方法

内視鏡検査時に胃の組織の一部を採取して調べる方法

① 培養法→ピロリ菌の発育環境下でピロリ菌を培養して調べる

② 迅速ウレアーゼ試験→ピロリ菌がもつウレアーゼという酵素を試薬に反応させて調べる

③ 組織鏡検法→染色した組織を顕微鏡で見てピロリ菌の存在を直接確認する方法

以上の検査のうちいずれかが用いられますが複数の検査を行えばより確かな判定が出来ます。



心療内科クリニック 田村先生

近年、人工知能またはAIという言葉をよく耳にする様になりました。今年5月には世界最強棋士との誉れ高い中国のプロ棋士を相手にGoogleが開発した「Alpha Go(アルファ碁)」が完勝し、話題になったことは記憶に新しいと思います。人工知能の研究にはいろいろな分野がありますが、上述した囲碁や将棋などゲームの対戦においては「推論」という技術が用いられています。

推論とは「知識をもとに新しい結論を得ること」です。Alpha Goは過去のプロ棋士の棋譜を学ぶのみに留まらず、機械(=AI)同士の自己対局を学習して上達したとされます。人類最強棋士を子供扱いするAI同士の対局はある意味では超人的な、人知を超えたやりとりなのかもしれません。AIの進歩が人類を滅ぼす...などといった古典的なSFの世界で描かれているものが実現するかどうかは分かりませんが、AIの進歩と共に、人類が衰退ではなくより潜在的な能力を高められるよう、相乗効果が得られればよいと思う今日この頃です。

在宅往診部 訪問リハビリ 中島理学療法士

こんにちは。環境省のホームページにも載っていますが、7月は熱中症予防強化月間とのことです。「熱中症は、一人ひとりが正しい知識を持つことで、防ぐことができます」夏期には4万人前後の方が熱中症で救急搬送されるなど、多くの方が熱中症になっています。また、近年、熱中症は、職場や学校、スポーツ現場での発生だけではなく、夜間や屋内も含め、子供から高齢者まで幅広い年代層で発生しています。熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。「環境」の要因は、気温が高い、湿度が高い、風が弱いなどがあります。「からだ」の要因は、激しい労働や運動によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できないことなどがあります。その結果、熱中症を引き起こす可能性があります。熱中症を予防するには、涼しい服装、屋外であれば日陰を利用、日傘・帽子の活用、水分・塩分補給が大切になります。

田中看護師

梅雨は湿度が高く夏よりも熱中症にかかる人が多くいます。

対処法としてこまめな水分補給があげられますが、方法によってはかえって悪化してしまうこともあります。大量の汗をかくと体内の水分だけではなく塩分やミネラルも奪われます。水分だけの補給では血中の塩分やミネラル濃度が低くなってしまいます。

目安としては1リットルの水に対して1~2グラムの食塩を加えた食塩水や梅干し、砂糖を加えると水分と塩分の吸収率が上がり疲労回復にもいいのでおすすめです。またカフェインは利尿作用が強いので控えた方が良いでしょう。

対処法を知ったうえで熱中症を予防し楽しい夏を過ごしましょう。



在宅往診部 歯科医師 烏田先生

近年の研究で口腔のような粘膜組織には独自の免疫システムがあることがわかり、粘膜免疫システムと言われていますが、せっかくの優れた口腔内の免疫システムも口に中が汚れていては効果が十分に発揮できません。65歳以上の方を対象に、普通に歯磨きしたグループと歯間ブラシ等を使って念入りに口腔ケアを行ったグループを比較した研究では、念入りケアのグループの方が、インフルエンザの罹患率が10分の1以下だったという報告があります。免疫力アップや、がん予防のためにも口腔ケアをしっかり行いましょう。



在宅往診部 松山歯科衛生士

抵抗力や体力が落ちている人にとって、お口の中の細菌は大敵です。口腔内の細菌が誤嚥性肺炎の原因となるばかりではなく、血管障害、心臓病、糖尿病などの疾患を引き起こすことも分かっています。要介護者のお世話をする介護者の方は日々の介護に追われお口の中の異変に気付いたころにはかなり悪化している事が少なくありません。口腔ケアを行うことによって、介護を受ける側だけでなく、介護をする側にも大きな負担がかからず、大きなメリットをもたらすことでしょ。